

5・1%の減、本場入場人員も6・3%の減となっています。

**条例の改正**

●災害派遣手当等の支給に関する条例の一部改正

(第47号議案)

旅館業法において、主とする施設の構造及び設備が洋式か和式かの違いにより、ホテル営業と旅館営業に営業種別が区分されていたものが、旅館・ホテル営業に統合されたことに伴い、所要の改正を行います。

●総務委員会での主な質疑

問 なぜ、ホテル営業と旅館営業が統合されるのか。

答 統合により、最低客室数を撤廃するなど、規制が緩和されます。具体的には、従来のホテル営業で10室、旅館営業で5室とされていた

最低客室数の基準が撤廃され、1室からの営業が可能になるなど、構造設備の要件が緩和されます。

問 民泊を利用した場合に手当は支給されるのか。

答 その他の施設を利用した場合と区分され、手当が

支給されます。

●家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

(第50号議案)

国の家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準のうち、家庭的保育事業者等の代替保育に係る連携施設

の確保義務の緩和のほか、家庭的保育事業者の食事提供の特例に係る外部搬入施設

の拡大、さらに自園調理に関する規定の適用猶予期間延長がされたため、所要の改正を行います。

●文教委員会での主な質疑

問 国は、なぜ家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を改正したのか。

答 代替保育の連携施設の確保、給食の自園調理や外部搬入が困難な状況下で、要件緩和を求める地方からの要望を受けて改正を行いました。

●本会議での主な論点

賛成改正の内容は、保育の安全性と質の確保を担保しつつ、保育の担い手の裾野

拡大につながるものとなっている。また、国と異なる基準とすべき特別な事情も

9月定例会で議決された平成30年度補正予算

会計名 (補正号数)	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額
一般会計 (第2号)	名誉市民顕彰式典開催経費 341万9千円	6億5,738 万円	299億2,585万 1千円
	公共施設マネジメント地区利用型施設基本計画策定委託料 2,800万円		
	東三河広域連合事業費負担金 3,785万5千円		
	児童発達支援センター整備 事業費 1,770万6千円		
	保育室等空調設備設置工事費 7,000万円		
	小学校普通教室等空調設備設置 工事費 1億7,790万円		
	小学校普通教室等空調設備設置 実施設計委託料 1,450万円		
	中学校普通教室等空調設備設置 実施設計委託料 800万円		
教育施設整備事業基金積立金 3億円			
下水道事業 特別会計 (第1号)	雨水管築造工事費 4,100万円	4,100万円	25億8,790 万円

その他の議案

●鈴木克昌氏、金原久雄氏を名誉市民に

(第51・52号議案)

反対改正の内容は、安心して子どもたちを保育する環境を悪化させるものであり、認めることはできない。

鈴木克昌さんは、昭和57年から平成5年までの11年にわたり愛知県議会議員を務められ、平成6年2月に第5代蒲郡市長に就任され、



2期5年8カ月にわたり市長の重責を担われ、地方自治の進展、住民福祉の増進、産業・教育の振興等に多大な貢献をされました。

また、平成15年から平成29年までの13年11カ月にわたり、衆議院議員として国政の発展に携わってこられました。平成22年には総務副大臣に就任され、在任中に発生した東日本大震災の際には、人命の救助、東北地方の復旧・復興に全力を注がれました。

金原久雄さんは、平成11年11月に第6代蒲郡市長に就任され、3期12年にわたり市長の重責を担われ、地方自治の進展、住民福祉の増進、産業・教育の振興等に多大な貢献をされました。

さらに、今もなお蒲郡市社会福祉協議会会長及び蒲郡市文化協会会長の要職を務められ、社会福祉の向上、市民文化の振興、発展に努めていただいています。

このように本市の発展に尽力し、多大な貢献をされ、広く市民に敬愛されている両氏を名誉市民に推挙することに同意しました。